

第 115-1 回歯科国試全国統一模擬試験の問題及び解説に不備がございました。下記のように訂正下さいますようお願い申し上げます。誠に申し訳ございませんでした。

A 問題 13 科目別内容一覧、解説書 13 ページ

科目

誤 基礎 病理学

↓

正 総合医学

科目に誤りがありましたため、訂正させていただきます。なお、採点には変更はございません。

※上記のように訂正させていただきましたが、下記のように訂正変更させていただきます。

A 問題 13 問題集 5 ページ、解説書 13 ページ

本問は、「寝たきり患者」の全身性浮腫の場合には一般的に身体の最も低い部位に顕著に浮腫が起こるという趣旨で出題いたしました。しかし状況が記載されていない事、確認部位を直接的に問う点から、解答するための情報が不足しておりました。「寝たきり患者」であったとしても、自力若しくは介助をえて、体位変換をする可能性があり、常に背部・仙骨部が正解とはならない可能性があります。

「患者の体位」や「体位変換の可否」、「浮腫の程度」など解答を導くために必要な情報に不足がございましたため、不適切問題とし全員正解として採点いたします。

A 問題 25 問題集 11 ページ、解説書 25 ページ

本問は、悪性貧血を含む巨赤芽球性貧血で好中球の核の右方移動を呈する疾患を選択させる意図での出題でした。しかし、問題文中と選択肢考察 a の「多核好中球」は正しくは「過分葉好中球」だったため、白血球分画で過分葉好中球の割合が増えるということが右方移動なのか、細菌感染などによって分葉核好中球自体の割合が増えているのかを鑑別することは困難でもありました。

よって、問題文の設定に全面的な不備がございましたため、不適切問題とし全員正解として採点いたします。

B 問題 47 問題集 19 ページ、解説書 146 ページ

選択肢 a、選択肢考察 a

誤 世帯間扶養

↓

正 世代間扶養

正答肢の誤植のため、不適切問題とし全員正解として採点いたします。

C 問題 13 出題内容一覧及び解答、解説書 216 ページ

選択肢考察

誤 × e

↓

正 ○ e

正解

誤 a

↓

正 a/e

本問は、血管内で血液が凝固して生じた血栓によって同部位の血管が狭窄、閉塞する病態のみを選ぶ意図での出題でしたが、血栓症は種々の原因により形成された血栓が血管を閉塞し、末梢の循環不全、臓器障害（血栓症）、もしくは形成部位とは異なる部位の血管を閉塞し臓器障害（塞栓症）をきたす総称をさします。またその結果として終動脈（バイパスのない動脈）が閉塞し、限局的壊死をすることが梗塞とされるため、本問では、選択肢 a、c、e において血栓症もしくは塞栓症となっていることが想定されます。

血栓症が冠動脈で発生した結果、梗塞を起こしてしまうため、「血栓症が原因で生じる疾患」として心筋梗塞も正答となり得ます。また、心原性脳塞栓症は心臓でできた血栓が脳（血栓ができたところと異なる部位）の終動脈を閉塞し梗塞となることから「塞栓症が原因で生じる疾患」として正答となり得ます。

よって本問は、「血栓症もしくは血栓症が原因として生じ得る疾患」として選択肢 a、e が正答と考えられることとなります。

複数の選択肢を正解として採点いたします。a または e を選んだ場合、正解といたします。

C 問題 16 解説書 219 ページ

ポイント

誤 ● 歯肉収斂作用

ピロリン酸ナトリウム

↓

正 ● 歯石沈着予防

ピロリン酸ナトリウム

記載位置に不備がございましたため、訂正させていただきます。なお、採点に変更はございません。

エムスリーエデュケーション株式会社 模試事業本部

DES 歯学教育スクール

C 問題 31 出題内容一覧及び解答、解説書 235 ページ

選択肢考察

誤 × e

↓

正 ○ e

正解

誤 c、d

↓

正 c、d/c、e/d、e

複数の選択肢を正解として採点いたします。c、d または c、e または d、e を選んだ場合、正解といたします。

C 問題 32 解説書 236 ページ

選択肢考察 b

誤 被曝露群

↓

正 非曝露群

誤植のため、訂正させていただきます。なお、採点に変更はございません。

D 問題 30 解説書 338 ページ

補足

AST にはアイソザイム (m-AST) が存在しますが、専門医レベルの内容です。設問時の確認不足により本選択肢は誤答肢に含めるべきではありませんでした。なお、歯科医師国家試験においては b 「ALP」 が優先されるべき知識であることに変更はございません。

エムスリーエデュケーション株式会社 模試事業本部

DES 歯学教育スクール